

「にしかわ」を活用してください！

油木協働支援センター分室「にしかわ」は、「学習」「集い」「憩い」の場としてご利用いただけます。
※月・水・金（祝日・休日は除く）11:00～19:00
※事前の申し込みにより、開設日以外でも団体・個人（神石高原町内の）で利用ができます。

「小さな展示室」（展示無料）

学習の成果や趣味を地域の方々と共有してみませんか。
おしゃべりの中から新しい学習や趣味を見つけて、さらにステップアップして充実した生活を送りましょう。



「にしかわ化石館」（入場無料）

故西川功氏の「化石・鉱石」に対する熱い思いが溢れています。「地球の歴史」に触れてみませんか。
※体験活動については、事前にご相談・ご予約下さい。団体利用のみ対応させていただきます。（材料費1人300円）
※開館日以外の来館（団体利用）については、ご相談下さい。

「にしかわ」は、神石高原町の「生涯学習・社会教育」の活動拠点を目指しています。

お問い合わせ：にしかわ（☎：81-0309）
油木協働支援センター（☎：82-0701）

～ 令和6年度 油木協働支援センター ～
通常総会開催

4月30日（火）、神石高原町長入江嘉則様を来賓に迎え、令和6年度「油木協働支援センター」通常総会を開催しました。
コロナ禍も落ち着きを見せ、昨年度は「ゆきふるさとまつり」も盛大に開催され、久しぶりに「笑顔・活気」を感じることができました。また、地域活動やサークル活動も活発に行われ、支援センターの各部会も地域づくりや課題解決に向けての活動が行われています。
これらの諸活動において、今までのつながりを超えて多様な担い手との連携・協働を一層図っていくことで、これまでに無かった新たなアイデアや価値が生まれ、新しい動きにもつながり、それらの取り組みが地域の方々の生活を豊かにしていくと考えます。（学びと活動の好循環）
令和6年度も「油木協働支援センター」の事業推進に対し、「ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。」

令和6年度「油木協働支援センター」通常総会は構成員3分の2の出席があり、議案は賛成多数ですべて承認されました。

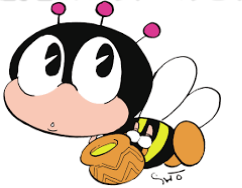


ゆきの灯り

第88号

令和6年5月発行
油木協働支援センター
TEL 82-0701
FAX 82-2228

生涯学習マスコット：マナビィ



— 令和5年度 主な事業報告 —

- 福祉部
 - 高齢者送迎支援一部実施
 - 高齢者生活支援アンケート公開
 - 子ども食堂事業支援
 - 小学生対象「防災教室」（自衛隊招聘）
 - ドローン体験教室開催
- 農商推進部
 - ゆき軽トラ掘り出し「朝」市開催（6回）
 - 防草ネット支援事業実施
 - 花いっぱい運動助成事業実施
 - ウッドチップー貸出事業実施
 - 動物駆逐用花火安全講習会開催
- 地域づくり部
 - 観光文化財ガイドブック油木編配布
 - 移住定住先進地視察研修（福山市広瀬学区）
- ゆきなび（生涯学習）部
 - 「にしかわ化石館」運営
来館者 1000 名達成（令和6年1月）
 - 神社映像保存
 - 文化イベント開催（佐々木リョウ）
 - 「油木10人展」開催
 - ゆきキッズクラブ・大人の教室開催
 - 「学社連携・融合」事業実施
（油木協働支援センター主催：小学校6年理科）
- 分室「にしかわ」運営
 - 月・水・金（11:00～19:00）
 - 「小さな展示室」（展示会開催）
- 広報紙発行
 - 「ゆきの灯り」12回発行
- まちづくり活動支援
 - 協働のまちづくり事業助成
- ゆきふるさとまつり
 - 5年ぶり開催
（約 1000 名来場）



— 令和5年度 通常会計収支決算報告（単位：円） —

収入の部

前年度繰越金	8,253,191
町交付金	27,218,000
町補助金	10,822,749
負担金・雑収入等	119,238
にしかわ会計収入	111,878
繰入金	0
県公民館連合会助成金	50,000
合計	46,575,056



「油木10人展」へ出展された、故大杉登先生の彫刻が家族の方より神石高原中学校へ寄贈されました。

支出の部

振興会補助・助成	10,016,000	振興会長報酬・振興会運営補助金
職員人件費・福利厚生費	8,838,279	職員人件費・社保等共済費・福利厚生費
報酬・手当	805,000	役員報酬・活動手当
旅費・交通費	16,000	職員出張旅費
その他経常費	945,497	消耗品・通信運搬・使用料・ガソリン等
事業費	166,515	福祉部
	428,530	農商業推進部
	815,140	地域づくり部
	892,373	生涯学習（ゆきなび）部
にしかわ運営費	1,275,548	にしかわ運営・化石館運営
事業負担金	76,442	支援センター合同イベント
備品購入・修繕費	341,000	パソコン・味噌増機
補助金・助成金	11,289,351	協働のまちづくり事業・花いっぱい運動・町道等美化事業
ふるさとまつり運営費	1,222,191	
交際費	15,073	謝礼・慶弔見舞金等
車維持・管理費	74,145	保険
予備費	300,000	
合計	37,517,084	

「お知らせ」
野上欣也事務局長が4月末を以って退職いたしました。在職中は大変お世話になりました。なお、後任については決定次第報告をさせていただきます。よろしく願ひします。

令和6年度
「ゆき軽トラ朝市」
開催決定！
6月21日（金）
7月19日（金）
8月11日（日）
9月20日（金）
10月18日（金）
11月15日（金）
会場 旧百彩館跡地
時間 9:00～11:00



—令和6年度 主な事業計画—

- 福祉部
- 生活に根差した支援事業を、包括的に協議し実践する。
- 高齢者支援（交通助成・活動支援等）
- 自主防災活動（地産地防プロジェクト）
- 農商推進部
- 地産農産物の販路確保や、特産品開発の支援を行う。
- 農地保全の対策として、担い手の労働力不足対策と鳥獣害対策を行う。また、地域の景観保全を行う。
- ゆき軽トラ掘り出し「朝」市（6回）
- 特産品開発
- 農地保全対策
- 景観美化活動
- 地域づくり部
- 油木地区の空き家バンク登録推進活動を行い、町の定住推進事業と連携する。
- 油木地区の歴史・文化の継承活動を行う。
- 移住推進・定住促進
- 地域情報収集（ガイドブック2）

- ゆきなび（生涯学習）部
- 学習を通じての絆（仲間づくり）をつくり、地域の連帯感を醸成する。
- 学習によって文化的・経済的な向上、地域の教育力の活性化をもたらす。
- 学習によって社会参加意識を高め、成果を地域づくりの実践に繋げる。
- ゆきキッズクラブ・大人の教室
- 伝統文化伝承
- 文化イベント
- 化石魅力化プロジェクト
- 文芸復興プロジェクト
- 折鶴献呈
- 分室「にしかわ」運営
- 談話室としての利用を維持促進すると共に、更なる利用方法の拡大を図る。
- 住民主体の各種企画展を開催し、「にしかわ化石館」の運営と共に、生涯学習発信の拠点とする。
- その他の事業
- 自治振興会の運営及び活動支援を行う。
- 広報紙・HP・11Chを通じての情報発信を行う。
- 協働のまちづくり事業補助を行う。
- 「ゆきふるさとまつり」を開催する。



—令和6年度 通常会計収支予算（単位：円）—

収入の部		
前年度繰越金	9,057,972	
町交付金	28,343,000	
町補助金	13,517,265	
負担金・雑収入等	110,763	
にしかわ会計収入	100,000	
合計	51,129,000	
支出の部		
振興会補助・助成	9,959,000	振興会長報酬・振興会運営補助金
職員人件費・福利厚生費	11,688,400	職員人件費・社保等共済費・福利厚生費
報酬・手当	900,000	役員報酬・活動手当
旅費・交通費	80,000	職員出張旅費
その他経常費	1,970,000	消耗品・通信運搬・使用料・ガソリン等
事業費	810,000	福祉部
	1,540,000	農商業推進部
	360,000	地域づくり部
事業費	2,470,000	生涯学習（ゆきなび）部
	2,420,000	にしかわ運営・化石館運営
	150,000	支援センター合同イベント
事業負担金	800,000	買い替え・修繕
備品購入・修繕費	800,000	協働のまちづくり事業・花いっぱい運動・町道等美化事業
補助金・助成金	15,045,965	
ふるさとまつり運営費	1,500,000	
交際費	20,000	謝礼・慶弔見舞金等
車維持・管理費	200,000	車検・保険
公民館保険	72,000	
予備費	1,143,635	
合計	51,129,000	



神石高原町
観光・文化財ガイドブック油木編

令和5年度「地域情報部」制作

「油木のちょっといい話」を教えてください！

心温まる話題や行事、地域の自然や人々の表情など「元気」の出るニュースを募集しています。明るく楽しい話題を共有しましょう！（油木協働支援センター ☎：82-0701）



「折鶴」ボランティアを募集します

毎年8月に広島平和公園へ献呈する「折鶴」に、糸を通して「千羽鶴」に仕上げていただけるボランティアを募集します。

下記の日程にて作業を行いますので、ご協力いただける方はご参加ください。道具は当方で準備します。

また、引き続き「折鶴」作製にもご協力ください。

期 日 5月27日（月） 6月 3日（月）
 6月10日（月） 6月17日（月）

時 間 13：30～15：30

場 所 油木協働支援センター（ミーティングルーム）

お問い合わせ：油木協働支援センター（☎：82-0701）



油木協働支援センターでは、「美しい景観づくり・花いっぱい運動」の活動を助成します。対象は油木地区内「自治振興会・保育所・小学校・中学校・高等学校」です。



自然に触れ合い、植物を育てる楽しさや
難しさが学べたらいいですね。

令和5年度、油木保育所・油木小学校では油木協働支援センターの「花いっぱい運動助成金」を利用して、敷地内の環境づくりが行われました。

笑顔の花がいっぱい咲きました

—子どものやる気をサポート—（参考：新潟県教育委員会・新潟県地域家庭教育推進協議会「家庭教育支援ハンドブック」）

★地域で子どもを見守り育てましょう（油木協働支援センター）

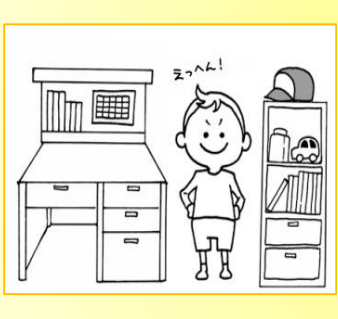


「良い学びは良い環境から」と言われるように、子どもが生活や学習の習慣を身に付けていくためには、子どものやる気を育てることが大切です。

活動する場所の環境づくり

自分の持ち物を自分で
整理整頓できるようになると…

- 使いたい物がすぐに用意できる
- 始めようと思った時にすぐに取りかかれる
- 学校へ行く準備がスムーズにできる
- 忘れ物が少なくなる
- 物を大切に使う など



「やらせてみる」が「やらせる」

例えば、毎日の宿題をする時、
どんな声をかけたらいいいでしょう。

やる気を育てる心の環境づくり



はじめは、親も一緒に片付け、徐々に一人でできるようにしましょう。

子どもに考えさせましょう。自分で決めた方が、集中しやすく、はかどります。